

赤江 公民館だより

赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28-8982
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

館長のよもやま話



No.154 令和6年 2月号

本当に早いもので、もう2月も半ばを過ぎようとしています。今年は、暖冬ということで、我が家のハウスの雪かきをせずに過ごせるのかと思っていましたが、やはり、そうはいきませんでした。1月22日(月)でしたか、雪となり、それでも翌日は、少し寒さも緩んで、交流センター玄関ぐらいはと思い、雪かきを行い、翌日も一部でしたが、駐車場の雪かきをして、これで今年は終わりかと思っていましたが、その夜から再びの更に大雪となり、とても自前では対応できないという状況となりました。

26日(金)には、健康会議主催の講演会と寿朗会の新年会予定が予定されており、講演会の講師を一畑薬師の飯塚管長さんをお願いしていたため、この雪で平田から来られるのに大丈夫だろうかと心配しました。

当日は、少し寒さも緩み、何とか参加者の送迎車も可能となり、少し強行となったように思いますが、開催することにしました。飯塚管長さんも多分、かなり早い時間にお寺を出発されたことと思いますが、お出でいただくことができました。

講演の内容を少し、私のメモからお話したいと思います。演題は『心の目をひらく』で、皆さん熱心に聞いておられました。

一畑薬師は、皆さんもご存じのように目のお薬師さんです。広島
の盲学校の先生からお経(何という経典かは不明)を点字で作った



「すこやか講演会」の様子

ものを寄贈されたようです。ある日、その先生から電話を受けた時に、「お疲れではありませんか」と尋ねられ、ドキッとしたとのこと。心の目でみると、会話それ自体で相手のことが分かるのかと思われたようです。管長さんは、中学校から京都のお寺に、奉公に出され、その修行の中で、「色々なことに気づきなさい」、「日常生活の中で、『ありがとう』という言葉大切にしなさい」、「今、という瞬間を大切にしなさい」、「あたり前の生活の中で感謝の気持ちを持ちなさい」ということを言われたようです。そして、修行中は、「歯を見せない」と黙りの修行だとも話されました。そして、人生は、「してもらう」から始まり、「してあげる」となり、再び「してもらう」という気持ちを持つことが大切だ、というようなお話をしていただきました。多分、正確ではありませんが、お許してください。

忘れそうになりました。その後の寿朗会の新年会が、私ども交流センターもご招待いただき、本当に何年か振りになると思いますが、行われました。皆さん、かなり修行されたようで、次から次と美声でカラオケを披露していただきました。私は、全くの不得意分野のカラオケですが、本当に皆さん楽しい時間を過ごされたことと思いました。

さて、これから、いつもの出来事をお知らせします。

28日(日)、安来高校の探究授業の一環で中央交流センターで行われた「健康アクション」の企画に赤江地区から5名(地区別でも多分最も多かった)が動員され参加しました。これは、安高文化祭でも行ったものを、その時の参加者の意見を組み込み、内容を改善したものでした。腰痛や肩痛に加え、頭の体操など、体験する企画でした。私のようにリタイアした者にとって、こうして高校生と一緒に何かできるということは、大変喜ばしいものと思っています。

2月となり、2日(金)、今度は、情報科学高校の学習発表会がアルテピアで開催され、出かけってみました。情報科学高



「健康アクション」の様子



「情報科学高校の学習発表」の様子

校には、寿朗会の役員の方をラインでつなごうと、生徒の方々に交流センターまで来てもらい、寿朗会の役員の方にラインの使い方の指導していただいたり、「ちょこっと喫茶」の開店日を知らせる幟やエプロンのデザインをしていただいたり、大変お世話になりました。発表会では、学年ごとに、地域に出かけて様々な活動をしながら、地元に関わろうとする姿を見ることができ、生徒たちの活動を知るよい機会となりました。



男志塾「そば打ち体験」の様子

3日(土)、『男志塾 そば打ち体験』を行いました。これは、昨年度も開催しようと思っておりましたが、残念ながらできなかった企画です。当日は、13人の皆さんに参加していただきました。ご指導は、夢ランドで実際にそばを打っておられる2名の方をお願いしました。参加された方は少しやったことがある方や初めてという方など様々でしたが、本当に皆さん一生懸命に取り組まれていました。指導いただいた方は、日ごろこうした経験は少ないということで、事前に交流センターでそばを打ったり、また、当日はそばを試食するための「つゆ」や「薬味」の準備までしていただきました。ちなみに、指導いただいた一人が私の小学校の同級生ということもあってか、多分頑張ってくれたものと思っています。感謝。感謝。

5日(月)、めだかクラブのバレンタイン企画(低学年向け)として「チョコパフェづくり」をしました。途中何度か、様子を見にいきましたが、子どもたちは、色々な果物を刻んだり、クリームを入れたりと楽しんでやっていました。ちなみに、使ったイチゴはキリトさんから提供いただきました。



めだかクラブ「バレンタインクッキング」の様子

9日(金)、安来三中の「人権・同和教育公開授業」と講演会に参加しました。授業は、2年生の「差別や偏見のない社会の実現」と題した吉田一子さんの「なまえをかいた」と3年生の「差別や偏見のない社会の実現」と題して結婚差別の授業を参観しました。

2年生の話は、一子さんが60才の時に、銀行でお金を下そうとしたところ、直筆でないとお金が下せないという体験から識字学級に通って字の習得をした話です。また、3年生の結婚差別の話は、姉が、家族の反対で結婚が破断となり、妹の彼氏はそれを理解していたというような内容でした。皆さん、積極的に発言されており、人権意識が着実に見についておられるものと感じました。その後、「明日は笑いながらやってくる～歌とトークで感じる人権」と題した音楽ユニットふれあいの皆さんの歌を聞きました。大学時代によく聞いた「イムジン河」の歌をお聞きすることができました。

最後になりましたが、前回の公民館だよりでお話ししたとおり、砂流啓二さんが『山陰中央新報地域開発賞』を受賞され、副賞の一部を「交流センターで使ってほしい」と言ってくださり、保育室においていた掃除機が古くて調子が悪くなったとの主事の話から、性能のよい物に更新させていただきました。ご活用いただければ幸いです。ありがとうございました。感謝申し上げます。



いつものように長くなりました。最後までお読みいただきありがとうございます。もう多分、雪かきはないと思います。

おらせ

3月の行事予定

- 1日(金) ちょこっと喫茶(10:00~12:00、一階休養室にて)
- 6日(水) 生活習慣病予防講演会
- 13日(水) グランドゴルフ大会(2月回覧のチラシをご覧ください)
- 15日(金) 木次乳業の工場見学と劇団おばば座鑑賞(2月回覧のチラシをご覧ください)
- 24日(日) やすぎ Jr.ブラスバンド 卒業コンサート(2月回覧のチラシをご覧ください)